

# 鯨

いさな

## 第12号

昭島市郷土資料室  
 〒196-0012  
 昭島市つつじが丘  
 3丁目3番15号  
 アキシマエンシス  
 国際交流教養文化棟1階  
 TEL:042-543-1523  
 FAX:042-542-8002  
 (昭島市民図書館共通)



「化石薄片展」の展示（12月6日撮影）

### のぞいてみよう！

## 化石研究の世界



今から約四十六億年前、わたしたちの住む地球が誕生しました。約三十五億年前には地球で最初の生物が登場し、約二億五千万年前から約六千六百万年前の間は恐竜がいたことが知られています。わたしたち人間の祖先がサル的一种から進化して、地球上に登場したのは約七百万年前とされています。このような太古の生物の姿や生態は、化石を研究することによって知ることができます。

化石を研究するときに、生物の姿や生態を解き明かす大きなヒントになるのは、化石の形です。化石の形と今の動物ではどのような点が似ている、どこが異なるのかを比べることで、今の動物の姿や生活から太古の動物の様子を予想することができます。

また、化石の中がどのような形になっているのかを細かく見ることで、その生物をさらに深く研究することができます。

化石はそのままでは中の様子を見ることができません。そこで、化石の一部を取り出して、百分の三ミリメートルの薄さにスライスして「薄片」にすることで、化石の中にある細胞の形や、化石の構造を顕微鏡などで詳しく見ることができるようになります。

化石の「薄片」で見える細胞の形からは、化石になった生物がどのくらい成長していたのかを予想することができます。化石の構造からは、その生物がどのような環境にすんでいたのか、どのような能力を持っていたのかなど、様々なことが分かります。

このように化石の研究によって太古の生物たちの様子を知ることができ、当時の地球環境など、何億年にもわたる地球の歴史を知ることができます。

令和五年度 一月～三月のおもな展示・イベント予定

企画展示 「化石薄片展」

展示期間：令和五年十月三十一日（火）～一月二十八日（日）  
展示内容：化石の中を見ることが出来る「薄片」をはじめ、化石の研究で使われる技術を展示しています。

イベント 「冬休みギャラリートーク」

開催日時：一月七日（日）午後二時～（所要時間二十分程度）  
内容：「化石薄片展」の内容や、昭島で産出する化石について学芸員が解説を行います。質問なども受け付けます。

対象：どなたでもご参加いただけます。  
参加費：無料

申込：イベント開始前に館内アナウンスを致しますので、郷土資料室入口までお越しください。  
会場：昭島市郷土資料室

企画展示 「昔話のモノ物語 ～絵本と昔の道具展～」

開催日時：一月三十日（火）～三月三十一日（日）  
展示内容：絵本に登場する昔のモノ（道具）を展示します。

昭島市郷土資料室の展示やイベントの最新情報は、アキシマエンスシスのホームページ（<https://www.akishimaensis.jp/guide/heritage/list.html>）またはアキシマエンスシス公式ツイッター（@akishima\_ensis）で見ることが出来ます。

ホームページはこちら



ツイッターはこちら



利用案内

○開室時間

昭島市郷土資料室 火曜日～金曜日 午前十時～午後八時  
土・日・祝日 午前十時～午後六時

郷土資料展示室 午前十時～午後五時  
（見学を希望される方は郷土資料室のスタッフにお声がけください）

○休室日

月曜日（休日の場合は翌平日）、年末年始、特別整理期間

○交通アクセス・アクセスマップ

JR青梅線 昭島駅・中神駅より徒歩十分

立川バス（昭22、昭23、昭23-2、昭24、昭26、拝13）  
「昭島市民会館」下車徒歩五分

Aバス（北ルート）「アキシマエンスシ」下車すぐ

